

Safe Volu

(Former First Aid)

静岡県赤十字安全奉仕団機関紙 No.38 平成17年6月1日発行

「静岡県赤十字安全奉仕団」が発足，社会安全のための奉仕へ！

かねてから皆さんに紹介をしてきましたとおり，5月14日（土）静岡市内において開催された「静岡県赤十字救急奉仕団平成17年度定期総会」の席上で「静岡県赤十字安全奉仕団」への発展的な移行が承認され，同日新しい仲間36人と共に「静岡県赤十字安全奉仕団」の定期総会を引き続き開催いたしました。目的に，「赤十字精神に基づき社会安全に奉仕する」ことを掲げ，団員資格を拡大したことにより，今までの活動に一層の幅と深みが増しました。5月26日支部の手続きが完了し，正式に特殊奉仕団として承認をされました。

また新団の総会では，昨年の「新潟県中越地震」へ医療救護班の一員として2回派遣され，「こころのケア」に従事された西部地区の坂井典子さん（浜松赤十字病院，こころのケア指導員）からの活動紹介がありました。「社会安全に奉仕する」と言う本団の目的に合った貴重な報告をしていただきました。

赤十字の講習の目的は，「赤十字を理解し，講習で習得した知識と技術をもって赤十字ボランティアとして積極的に活動する」ところにあります。「静岡県赤十字救急奉仕団」は，自ら指導した講習の受講者へのボランティア活動の場を提供するためにいろいろな方策を考えてきました。その方策のなかで，今回「団員資格の拡大」と「活動内容の再検討」をすることにより，「静岡県赤十字安全奉仕団」への発展的な移行が実現した訳です。今後は，「社会安全に奉仕する」特殊奉仕団として，多くの団員と共に活動を進めていきます。どうか御支援・御協力をお願いいたします。

世界赤十字デーキャンペーンメイン会場から

5月8日（日）午前10時から静岡市青葉イベント広場「葵スクエア」を会場に開催されました。当日は五月晴れの下，多くの来場者で賑わいました。特に「Love&Peace MESSAGE」が多くの来場者の興味をひき，メッセージが記入されたボードをRedCross型に掲示すると共に，「愛と平和」のメッセージを世界に発信できました。

また，ステージの「しずおかLOVESONGコンテスト」入選者や「梅星」によるコンサートが若い世代で賑わい，赤十字事業紹介コーナーや赤十字奉仕団による体験コーナーはととも盛況でした。

5月は赤十字運動月間です，今後も年度を通じて「愛と平和」のメッセージを発信していきます。

今月の眼（見た）・耳（聴いた）！「ボランティアと安全管理，危険予知」

日常生活の中でも多くの危険がひそんでいる訳ですから，災害現場ともなるとその何倍もの危険がひそんでいることは容易に予想できます。ボランティアは自己完結 と言われるますが，「安全管理と危険予知」はその中の大きな柱になります。自らの安全を確保するためには，常に危険を予知・察知できる感受性を高めておくことが必要となります。その手段の一つとして，「危険予知訓練」があります。

危険予知訓練（KYT）は，「活動のなかにひそむ危険要因とそれを引き起こす現象を小集団で話し合い，危険のポイントや対策・目標を立て，危険への感受性や集中力を高め，活動のなかで自己やチームの安全対策の実践をしていく」ものです。組織のなかで活用してください。

「静岡県赤十字安全奉仕団」への入団は，所定の入団届（支部へ請求）を必ず提出してください。（「静岡県赤十字救急奉仕団」からの自動更新はいたしません）また，今後郵送での連絡はいたしませんので，活動等の連絡事項は，支部ホームページ等でご確認いただきますよう，よろしくお願いいたします。